

子どもと家庭の応援団

メンバー数：32名

活動場所：明和町をはじめ伊勢志摩圏域の市町

実施主体：駒田ゼミ、土谷ゼミ、灰谷ゼミ

担当教員：灰谷 和代（現代日本社会学部）

活動年度：H30

- ・「まなびーの」クリスマス会の開催
- ・「子ども食堂」モデル実践後の座談会の開催
- ・「まなびー」の「冬休みイベント（クリスマス会）の企画、準備
- ・「プラス」のサポート開始
- ・「子ども食堂」アンケート調査の集計
- ・「子ども食堂」モデル開催場所での食事の試作と試食、明和町との最終打ち合わせ
- ・「子ども食堂」モデル実践の開催
- ・「まなびー」の「夏休みイベント（夏祭り）の開催
- ・「子ども食堂」の食事の試作
- ・「子ども食堂」モデル開催場所の現地調査・明和町との打ち合わせ
- ・「子ども食堂」のチラシの作成・配布
- ・「まなびー」の見学、イベント開催地の現地調査
- ・「まなびー」の「夏休みイベント」の企画・準備開始
- ・三重県内の「子ども食堂」の実施状況の把握
- ・伊勢市四郷地区の「まちづくり食堂」の視察
- ・「子ども食堂」のモデル実践の開催日の決定、企画・準備開始

2018

6

7

8

10

11

12

明和町こどもの居場所(こども食堂)プロジェクト

(明和町受託研究)

- ・6月こども食堂の開催・運営についての調査、8月こども食堂のモデル実践、11月こども食堂モデル実践後の総括(座談会)を実施しました。
- ・こども食堂の実態把握や現地調査から、食事担当班(教育学部)とレクリエーション担当班(現代日本社会学部)に分かれて、モデル実践を企画し実行することができました。
- ・今後、明和町内で、このモデル実践を機に継続的な「こども食堂」が実施されることを願います。

鈴鹿市ひとり親家庭学習支援「まなびーの」夏休み・冬休みイベント企画

(鈴鹿市母子寡婦福祉会)

- ・学習支援「まなびーの」に参加している小・中学生を対象に、8月夏休みお楽しみ会(夏祭り)、12月クリスマス会を企画・実践しました。
- ・8月は、輪投げ、ボーリング、うちわ作り等、12月にはストラックアウト、オーナメント・クリスマスリース作り等を企画しました。12月には学生スタッフがサンタクロースになりプレゼントを渡しました。
- ・イベント当日にむけて当日参加できる学生と当日参加できない学生に分かれ、イベント当日に使う道具等の準備をしました。イベント実行に向けて、学部学科を問わず、各学生の得意な点を活かして取り組むことができました。
- ・すでに、来年度の「まなびーの」でのイベント企画の依頼を受けています。「まなびーの」に参加している小中学生だけでなく、小さな子ども、保護者も参加できるようなイベントの企画を希望されているので、新しい遊び等を取り込んでいきたいと思えます。
- ・いつも、企画や準備に入るのに時間がかかってしまうので、次回からは早く進めたいです。



伊勢市子どもの学習支援事業「プラス」

(伊勢市社会福祉協議会 伊勢市生活サポートセンターあゆみ)

- ・2018年11月～毎週木曜日に小学生・中学生の学習サポーターとして活動していました。
- ・来年度は、普段の支援に加えてイベントの企画等、更に活動の幅を広げて実践していく予定です。